

抗生物質に関する資料

○抗生物質について（出典：今日の治療薬 解説と便覧2012 南江堂 2012年第34版 「付録9 主な用語解説」）

微生物が産生する薬で、細菌・ウイルスなど他の微生物の増殖を抑制したり、殺菌作用のあるものを抗生物質と呼ぶ。現在は合成品が多くなったので通常抗生物質と言わず抗微生物薬または一部を抗菌薬と呼んでいる。

今日の治療薬 解説と便覧2012 第34版 南江堂 （平成24年）	病原微生物に 対する薬剤	1. 抗菌薬 2. 抗ウイルス薬と抗ウイルス療法薬 3. 抗真菌薬 4. 抗寄生虫（蠕虫、原虫）薬 5. 予防接種用薬 6. 消毒薬		
一般財団法人 日本医薬情報センター編 JAPIC 医療用医薬品集2014 (平成25年)	61 抗生物質製剤	611 主としてグラム陽性菌に作用するもの 612 主としてグラム陰性菌に作用するもの 613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの 614 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの 615 主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの 616 主として抗酸菌に作用するもの 617 主としてカビに作用するもの 619 その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む）		
看護師国家試験出題基準 平成26年版 厚生労働省医政局看護課	領域	大項目	中項目	小項目
	必修問題	12. 薬物治療に伴う反応	A. 主な薬物の作用と副作用	a. 抗菌薬 b. 抗ウイルス薬
	疾病の成り立ちと回復 の促進	3. 疾病に対する医療	D. 疾病に対する薬物療法	i. 抗菌薬・抗ウイルス薬